

1 業務目的

愛知県では、産業の競争力を維持・発展するために、スタートアップを起爆剤とする新たなイノベーション創出のエコシステム形成が喫緊の課題であると考え、2018年10月に「Aichi-Startup 戦略」を策定した。

スタートアップ・エコシステムの形成・充実のためには、世界のエコシステム先進地との連携を進めていく必要がある。

愛知県との相互協力声明に署名している米国テキサス州の州都であるオースティン市は、世界を代表するスタートアップ・エコシステム先進地の一つであり、その成長の中心的役割を担ったのが、テキサス大学オースティン校である。

また、2024年12月に愛知県とスタートアップ支援における連携協力に関する覚書を締結したカリフォルニア大学バークレー校のアクセラレーターであるスカイデック（以下、「スカイデック」という。）は、世界一のスタートアップ・エコシステムを有しているシリコンバレー地域と強いネットワークを有している。

これらの連携機関が有するノウハウや、スタートアップ支援ネットワークの活用により、グローバルに活躍するスタートアップの創出・育成や、海外スタートアップの誘引を図り、本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実を目指す。

2 委託期間

契約締結日から2026年3月31日（火）まで

3 業務概要

テキサス大学オースティン校やスカイデック等と連携した「アメリカ支援機関連携事業」を実施するにあたり、支援機関等との事業調整及びプログラムの実施運営を行う。

4 業務内容

(1) 北米展開ハンズオン支援プログラムの実施

テキサス大学オースティン校スタッフによるディープ・ダイブ・インタビューを通過した選抜企業に対して、各社1名以上の同校メンターによる、事業・ピッチ内容のブラッシュアップや、米国内外の投資家・ビジネスパートナーの探索・提携支援、北米の展示会・商談への出展・参加等のハンズオン支援を提供する。

○支援内容は、参加スタートアップの本プログラムにおける目標設定、北米市場調査・戦略策定など、今後の北米展開につながるものとし、テキサス大学オースティン校及び愛知県と調整の上、決定する。

○北米展開ハンズオン支援プログラムに参加を希望するスタートアップの募集を行う（STATION Aiの会員については、県外スタートアップも参加対象とする。）。募集にあたっては、グローバルで成長・活躍することを望む県内スタートアップが、積極的に参加できるよう十分工夫する。また、募集にあたっては、愛知県が同意した方法で実施する。

- テキサス大学オースティン校と調整し、応募した県内スタートアップから3社程度選定する。選定にあたっては、テキサス大学オースティン校及び愛知県と十分協議の上、実施する。
- 選定したスタートアップがテキサス大学オースティン校による指導を受けるにあたり、必要な調整、支援等を行う。
- テキサス大学オースティン校のメンターによる、参加スタートアップへのメンタリングを定期的実施するとともに、ハンズオン支援がスムーズに進むよう、同校と参加スタートアップのミーティングに参加する等、コミュニケーション上のサポート等を行う。
- 参加スタートアップが、北米で開催される展示会等への出展や北米での商談等を行う際に負担する出展料や渡航費等の経費の一部を補助する（本契約から補助する展示会等は、県と調整した上で決定することとし、補助する渡航費等の金額、範囲（人数、航空券等の対象経費）を提案すること。）。

(2) テキサス州内大学と連携したエコシステムセミナーの開催

- テキサス大学オースティン校をはじめとしたテキサス州内大学と連携し、テキサス州のスタートアップ・エコシステムを伝えるセミナーを開催する。
- 内容については、県内スタートアップやスタートアップ支援機関、県内事業者等に対する、本県のスタートアップ・エコシステムの形成・充実に資する内容とし、テキサス州内大学及び愛知県と調整の上、決定する。
 - 参加者の募集等について、愛知県の同意した方法で実施する。
 - 県内の会場で1回実施する。
 - セミナーを開催するにあたり、講師や会場等と必要な調整等を行う。なお、講師等を招待して開催するものとし、登壇者2名程度の招聘に付随する調整及び交通費（航空券及び名古屋駅までの移動）と宿泊先の手配・費用負担を行う。
 - 会場および必要な備品（マイク、PC、プロジェクタ等）を準備し、運営する。
 - 必要に応じ通訳及び日本語に翻訳した補助資料を手配する。
 - セミナー開催日を含め3日間程度、STATION Ai でオフィスアワーを実施する等、県内スタートアップ等の海外展開に資する取組を実施する。

(3) SXSW へのスタートアップの出展支援

- 北米市場進出等を狙う県内スタートアップに対し、2026年3月にテキサス州オースティンで開催されるSXSWへの出展を支援する。
- 展示会の運営事業者と出展及びスポンサーセッション実施に関する調整や展示会に関する情報収集を行う。
 - SXSWへの出展を希望するスタートアップの募集を行う（STATION Aiの会員については、県外スタートアップも参加対象とする。）。募集にあたっては、グローバルで成長・活躍することを望む県内スタートアップが、積極的に参加できるよう十分工夫する。また、募集にあたっては、愛知県が同意した方法で実施する。
 - 出展する県内スタートアップを3社程度選定する。選定にあたっては、愛知県と十分協議の上、実施する。

- 選定したスタートアップの出展準備の支援・調整や、出展を効果的なものとするための情報提供及び支援等を行う。
- 出展ブースは 20ft×20ft のアイランド型を基本とし、愛知県及び展示会の運営事業者と協議の上、決定する。また、スポンサーセッション「Partner Programming」の開催を含む、STATION Ai を中心とする愛知県のスタートアップ支援の取組を PR できる場を設定する。
- 出展中及び出展後においても、マッチングのサポートを行うなど、適宜参加スタートアップのフォローを行う。
- 参加スタートアップが負担する渡航費等の一部を補助すること（費用内訳並びに補助する金額、範囲（人数、航空券等の対象経費）を提案すること。）。
- 参加スタートアップ 1 社につき 1 名及び県職員（最大 3 名）のインタラクティブバッジを手配すること。

(4) テキサス州への起業家派遣

愛知県内の起業家及び起業前の社会人・学生等（以下、「起業家等」という。）をテキサス州へ派遣し、海外展開の足掛かりとなるようなメンタリングや、現地企業・VC 等とのネットワーキングを行う機会を提供するとともに、スタートアップ支援施設の視察等現地のエコシステムを体感する機会を提供する。

- 内容については、起業家等が起業等についての知識を習得でき、将来の海外におけるビジネス展開につながるものとし、テキサス大学オースティン校及び愛知県との調整の上、決定する。
- テキサス州への派遣を希望する起業家等の募集を行う（STATION Ai の会員については、県外スタートアップも参加対象とする。）。募集にあたっては、グローバルで成長・活躍することを望む起業家等が、積極的に参加できるよう十分工夫する。また、募集にあたっては、愛知県が同意した方法で実施する。
- テキサス州へ派遣する起業家等を 5 名程度選定する。選定にあたっては、愛知県が同意した方法で実施する。
- 参加者に対し、プログラム内容を説明するための、事前説明会を開催するとともに、派遣準備の支援・調整や、派遣を効果的なものとするための情報提供等を行う。
- 派遣期間は、1 週間程度とする。
- 派遣中及び派遣後において、適宜参加者のフォローを行う。
- 必要に応じて通訳を手配するなど、言語面のサポートを行う。
- 参加する起業家等が負担する費用を一部委託料から補助する（補助する渡航費の金額、範囲（人数、航空券等の対象経費）を提案すること。）。

(5) スカイデックと連携した海外展開支援プログラム

スカイデックと連携し、スカイデックのメンター・講師を 5 名程度愛知県に招へいし、県内スタートアップの海外展開を支援するアクセラレーション・プログラムを提供する。

- 本プログラムは、愛知県がスカイデックと調整しているコンテンツを基本とし、

そのプログラム運営及びサポートを行う。

- プログラムは8月4日から8月6日の3日間、STATION Ai 県民大会議室（2部屋）において、各日3時間程度での実施を予定。
- 募集対象となるスタートアップの事業分野は問わないが、シードからシリーズB程度の県内のスタートアップ（STATION Ai の会員については、県外スタートアップも参加対象とする。）とし、プログラムに参加を希望するスタートアップの募集を行う。募集にあたっては、グローバルで成長・活躍することを望む県内スタートアップが、積極的に参加できるよう十分工夫するものとし、愛知県が同意した方法で実施する。
- 応募した県内スタートアップから50名程度を上限に選定する。選定にあたっては、スカイデック及び愛知県と十分協議の上、実施する。
- 参加スタートアップには、スカイデックのネットワークにアクセスできる権利が一定期間与えられる予定であり、その案内を行う。
- プログラム実施にあたり、適切な同時通訳を用意し、プログラムの効果を最大化せられるよう、コミュニケーション含め、参加スタートアップのサポート等を行う。また、プログラム後においても、参加スタートアップからアンケートを取るなど、適宜参加スタートアップのフォローを行う。
- スカイデックと契約し、講師招聘に伴う渡航・宿泊費用等、必要な経費を支払う。

(6) スタートアップ支援事業への協力

- 県やスタートアップ支援機関が実施するスタートアップ関連の事業に対し、県の承諾を得て、事業への参加や広報などに積極的に協力し、本委託事業の実績等の県民への周知に努める。また、委託事業の実施において知り得た参加企業等の情報について、参加企業等の承諾を得た上で、県を通じ、県が実施するスタートアップ関連事業との共有を図る。

(7) 連携機関からの訪問のサポート

- 米国からの訪問サポート
連携機関や本事業の参加者等が愛知県へ訪問する場合には、必要に応じて訪問先のコーディネートなどのサポートを行う。
- 愛知県と連携機関のサポート
連携機関が STATION Ai への入居や愛知県とのさらなる連携強化等の打合せを行う場合には、必要に応じてコーディネートなどサポートを行う。また、必要に応じて、通訳を行う。

(8) 事業に関する広報活動

- 当業務の取組をHPやSNS等を通じて、積極的に広報する。なお、広報に写真等を用いる場合は、肖像権等に配慮の上、使用する。

(9) 業務報告書の提出（電子データ及び印刷物5部）

- 契約最終日までに、報告書を提出する（30ページ程度を想定）。報告書の内容は

各プログラムの開催概要、県内スタートアップ、プログラムの参加者の情報、成果報告会の参加者アンケート結果、写真、事業における課題と改善提案等を記載する。

(10) テキサス大学オースティン校との連携体制の構築

○本事業の実施にあたり、テキサス大学オースティン校と連携契約を締結し、連携体制を構築する。

○テキサス大学オースティン校との契約額及び支払時期は以下の通りとする。

2025年7月31日	16,388,665円
2025年10月31日	8,192,500円
2026年1月31日	8,192,500円
合計	32,773,665円

(注：支払時期及び支払金額は、テキサス大学オースティン校との調整により変更になる場合があるが、合計額を超えることはない。ただし、4(2)でテキサス大学オースティン校と連携した場合は、この限りではない。)

○契約金額については、円建てとする。

○テキサス大学オースティン校が事業の一部を実施できなくなるなど、契約金額が減額となった場合は、その金額を愛知県に返還する。

(11) スカイデックとの連携体制の構築

○本事業の実施にあたり、スカイデックとプログラム実施契約を締結し、プログラムの実施及び連携体制を構築する。

○スカイデックとの契約額及び支払時期は以下の通りとする。

2025年6月30日	125,000米ドル
2025年8月31日	125,000米ドル
合計	250,000米ドル

(注：支払時期及び支払金額は、スカイデックとの調整により変更になる場合があるが、合計額を超えることはない。)

○契約金額については、米ドル建てとする。

○スカイデックが事業の一部を実施できなくなるなど、契約金額が減額となった場合は、その金額を愛知県に返還する。

(12) STATION Ai での執務場所の確保

○県内関係機関や企業等とのコミュニケーションを円滑に行うため、STATION Ai に執務場所を確保する。

○1席以上を確保し、STATION Ai 運営者との調整などを行う。

○費用負担については次のとおり。

- ・STATION Ai 利用に係る費用を受託者が負担する。
- ・STATION Ai の利用や業務遂行に係る費用（文房具等の消耗品や通信費用など）を受託者が負担する。

- ・STATION Ai 利用料についてはSTATION Ai の会員規約を参考にする。
- ※ただし年会費は免除とする。

(13) 事務局の設置及び運営

- プログラム期間中の運営のための事務局を設置し、STATION Ai に常駐する等、県との円滑なコミュニケーションに努める。(全体の進行管理、連携機関やプログラム参加者との調整及びサポート、セミナー等イベント開催時の窓口業務等)
- テキサス大学オースティン校、スカイデック及び愛知県と定期的に打ち合わせを行う。

(14) 業務の運営管理

- プログラムの運営するために、統括責任者 1 名、運営担当者 3 名以上配置する。
統括責任者及び運営担当者のうち少なくとも 1 名は、英語でコミュニケーションが取れることと、スタートアップ支援及び製品・サービスの事業企画や事業マネジメント等について知見を有することを要する。
統括責任者は、当該事業の責任を持ち、契約や事業全般にかかる県及び連携機関との折衝を担う。運営担当者は、統括責任者のマネジメントのもと、県及び連携機関との連絡窓口や個々の事業活動を担う。
- 英語が堪能で、かつプロジェクトマネジメント及び製品・サービスの事業マネジメントについての知見を持つプロジェクト・リーダーを 1 名、配置する(統括責任者もしくは、運営担当者を兼ねることができる。)
- 事業の実施において、連携機関等へ費用の支払が生じた場合は、事前に県と十分調整の上、原則、契約金額の範囲内で受託者が負担する。
- 事業の実施にあたっては、県内のスタートアップを積極的に活用することを検討する。

5 その他

- (1) 本業務と連携することで、効果的と思われる内容がある場合、委託限度額の範囲内で積極的に提案する。
- (2) 業務実施にあたっては、県及びSTATION Ai と十分な連携の上、実施する。
- (3) 業務内容については、受託事業者が本仕様書及び企画提案書の内容を遵守することとし、業務の実施にあたっては、県と十分に協議する。
- (4) 業務を円滑・適正に運営するための組織体制、人員配置を行う。
- (5) 製作物(チラシ、事業実施報告書等)の著作権は愛知県に帰属する。受託事業者は第三者の著作権等の権利を侵害していないことを保証する。
- (6) 業務実施において、個人情報等の保護すべき情報の取扱に万全の対策を講じる。
- (7) 業務実施において、経済活動に関して行われる国家及び国民の安全を害する行為を未然に防止することを目的に国が定めている安全保障貿易制度の趣旨を遵守することとする。」
- (8) 当該業務の実施に当たり、問題等が発生した時は、県に遅滞なく報告するとともに、誠実な対応を行う。

- (9) 当該業務における打合せや会議等については、議事録を作成し、その都度、県に報告する。また、必要に応じ、通訳を行う。
- (10) 事業完了後5年間、本事業に係る会計帳簿及び証拠書類を、県の求めに応じていつでも閲覧に供することができるよう保存しておかなければならない。
- (11) 委託業務の経理を明確にするため、受託事業者は他の経理と明確に区分して会計処理を行う。
- (12) 本業務に関して、疑義が生じた場合及びこの仕様書に定めのない事項等については、必要に応じて県と受託事業者が協議する。
- (13) 当業務に係る費用については、県職員の出張等に要する費用を除いて受託事業者の負担とする。
- (14) 戦争・テロ・紛争等の影響により、オンラインでの実施が不可避となるなど、仕様書及び企画提案書どおりに業務が実施できなくなった場合は、県と受託事業者との協議の上、契約金額を含めて、契約変更をする。
- (15) 連携機関や本事業の参加者が愛知県へ訪問する場合には、必要に応じて訪問先のコーディネーターなどのサポートを行う。

(参考)

テキサス大学連携事業実施委託業務

1 全体スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
委託事業者事業	← 選定・準備 → ← プログラムのサポート → 報告書提出★												
北米展開 ハンズオン支援	← 参加者募集 →		★ 選考	← 海外展開ハンズオン支援 →									
								← 支援期間中に北米での展示会・商談等に出展・参加 →					
エコシステムセミナー								← 参加者募集 →		← セミナー開催 →			
SXSWへのスタートアップ 出展支援								← 参加者募集・選考 →		← 出展サポート →			★ 出展
テキサス州への起業家派遣	← 参加者募集・選考 →			← テキサス州へ派遣 (うち1週間程度) →									
スカイデックと連携した 海外展開支援プログラム	← 参加者募集・選考 →			★ 開催									

(スケジュールは目安)

2 主な業務分担

事業の流れ		業務分担		
		海外連携先	愛知県	委託
全体	テキサス大学及びスカイデックとの契約準備、締結	△	△	○
	テキサス大学及びスカイデック等との各種調整	△	△	○
北米展開ハンズオン支援	スタートアップ募集・選定	○	△	○
	支援プログラムの実施	○		△
	参加スタートアップの支援等			○
テキサス州内大学等と連携した エコシステムセミナー	参加者募集・選定		△	○
	会場手配			○
	通訳手配			○
	セミナーテーマ検討	△	△	○
	セミナー運営	○	△	○
SXSWへのスタートアップ出展支援	スタートアップ募集・選定		△	○
	出展支援・参加費用補助		△	○
	セッション参加調整		△	○
	現地支援		△	○
テキサス州への起業家派遣	参加者募集・選定	○	△	○
	派遣調整	○	△	○
	現地支援	○	△	○
スカイデックと連携した 海外展開支援プログラム	参加者募集・選定	△	△	○
	会場手配	△	△	○
	通訳手配			○
	プログラム内容検討	○	○	△
	支援プログラムの実施	○		△
	参加スタートアップの支援等	○		○

○：主担当、△：副担当